

令和4年度
淡路市社会福祉協議会
事業報告

《 目 次 》

1 風車型地域福祉活動の「はなしあう」(法人の組織整備と運営)

(1)理事会、評議員会、各地域支えあいセンター運営委員会の開催	
理事会・評議員会.....	3
監事会・正副会長会・各地域支えあいセンター運営委員会.....	4
(2)社協会費・善意の預託・共同募金の啓発	
社協会費・善意の預託.....	8
赤い羽根共同募金・団体助成.....	9
(3)職員の確保と育成	
職員の確保と育成(実習受け入れ・研修視察).....	10

2 風車型地域福祉活動の「すすめる」

(1)小地域福祉活動の推進	
津名地域・岩屋地域・北淡地域・一宮地域・東浦地域.....	11
(2)集まりの場の継続支援と活躍のための支援(生活支援体制整備事業の推進)	
ふれあいいいきサロン・コミュニティカフェ.....	14
男性料理クラブ・拠点活動と集まりの場の維持継続.....	15
活動者への支援.....	17
スマホキャラバンメイト養成講座、プランターファーム見守り活動.....	20
(3)思いを話せる場や分かち合いの場の推進	
介護者の会・認知症カフェ・つどい場、作業所保護者連絡会.....	21
ケアホーム保護者連絡会、淡路障害者自立支援協議会、こみゆにてい・フットサル交流会.....	22
(4)多様な媒体による積極的な情報発信	
地域支えあいセンターだより「すまいる」、ホームページ・SNS.....	22
(5)地域における福祉学習の推進	
市内の学校に対する福祉学習・地域における福祉学習.....	23
(6)参加と活躍、出会いと力合わせの場づくり	
各地域支えあいセンターによる福祉まつり.....	24

3 風車型地域福祉活動の「ささえる」

(1)暮らしを支える相談窓口の推進と生活困窮者支援の取り組み	
日常的な相談窓口、日常生活自立支援事業、生活困窮者自立支援事業.....	25
(2)包括的な支援体制づくりに向けた行政との協働	
誰もが安心して暮らすことができる淡路市を目指すプロジェクト.....	28
孤立を防ぐ「地域づくり」人材養成研修.....	29
(3)地域での暮らしを支える福祉事業所の展開と運営	
居宅介護支援事業・通所介護事業.....	29
訪問看護事業・福祉用具貸与事業.....	30
小規模作業所.....	31
相談支援事業・共同生活援助事業.....	32
地域ケア会議・各事業所運営推進会議、ハピねっと事業.....	33
(4)生活福祉課題に向けた委託事業の推進	
「食」の自立支援事業・外出支援事業・軽度生活援助事業・ 介護用品支給事業・高齢者住宅安心確保事業(LSA).....	34

「共生循環型地域社会づくり」の実現に向けて

【はじめに】

令和 2 年 1 月に国内で初めて感染が確認された新型コロナウイルス感染症(以下、新型コロナ)は、これまで累計で 3,380 万人を超える感染者(令和 5 年 5 月現在)を出しました。令和 4 年度においても全国的には 7 月～9 月の第 7 波、10 月～1 月の第 8 波では 1 日に 25 万人前後の感染者が出ることもありました。一方、ワクチン接種率の増加に伴い、重傷者数や死亡リスクの低減が見られたことで、政府や公的機関の動向を注視し、「感染状況の推移を見定めること」「感染防止に配慮すること」を徹底し、地域における活動の制限を可能な範囲で緩めてきた 1 年であったといえます。

地域福祉活動の分野では、ふれあいいいきサロンの延参加者が令和 2 年度と令和 3 年度はコロナ禍の影響を受け減少したものの、令和 4 年度においては、コロナ以前の延参加者数に回復しています(P.14 参照)。要因として、延 1,100 人を超えるプランターファーム見守りプロジェクト(P.20 参照)を通じた、地域ぐるみで集まること、話し合うこと、気かけあうことの継続した取り組みが一助になったと考察しています。また、各支えあいセンターで開催した福祉まつり(P.24 参照)では、運営委員会での協議のもと、全ての支えあいセンターで開催することができました。さらに、一部飲食の屋台等を再開できたことで、来場者の楽しみが増えたと同時に、運営に関わるボランティアスタッフにも役割が戻り、活気づいた光景が見られました。

◎ふれあいいいきサロンの開催状況(コミュニティカフェ開催状況を含む)

	開催か所数	延開催日数	延参加者数	延参加者数比較
令和 1 年度	115 か所	1,045 日	13,261 人	
令和 2 年度	102 か所	834 日	7,862 人	59.3%減(R2→R1)
令和 3 年度	107 か所	860 日	9,269 人	117.9%増(R3→R2)
令和 4 年度	109 か所	1,333 日	13,959 人	150.6%増(R4→R3)

通所系事業(通所介護、就労継続支援 B 型、生活介護)においては、令和 4 年度も新型コロナの感染状況により細やかな対応に追われました。そんな中でも、淡路市社協が理念とする「共生循環型地域社会づくり」に寄与する多様な取り組みが行われました。それらの詳細は、これまでの支えあいセンターダイジェストに加え、令和 4 年度事業報告より、事業所毎のダイジェストを作成しました。事業報告書と合わせてご覧ください。

淡路市社協の事業経営は、介護保険事業・障がい福祉サービスの収支が好転した結果、令和元年度以降堅調に推移しています。これまでは事業運営に必要な備品や設備の改修に資金を投入することが困難でしたが、令和 4 年度においては、淡路市とも協議を行い通所介護事業に必要な北淡総合福祉センターの浴槽循環ろ過システムの更新を行いました。また、障がい福祉サービスにおいても、事業運営に必要な備品や設備の充実を図りました。さらには、令和 4 年度当初に嘱託職員 5 名を正規職員登用し、令和 5 年度当初には、パート職員 5 名の嘱託職員登用を行いました。

今後も淡路市社協は、一人ひとりの職員が組織の目標を意識し、地域のために、暮らしづらさを抱える当事者のためにみんなで考えみんなで行動できる組織を目指して、10 年先を見据えた持続可能な法人経営のために必要な人づくり、仕組みづくりを進めてまいります。

1 風車型地域福祉活動の「はなしあう」(法人の組織整備と運営)

(1)理事会、評議員会、各地域支えあいセンター運営委員会の開催

理事会、評議員会、監事会、正副会長会、各地域支えあいセンター運営委員会を次の通り開催しました。

①理事会 【理事定数 13名】 ()内は監事

	主な協議事項	出席数
第1回 4月21日 (岩屋保健センター)	資格取得に係る経費助成要綱の制定について 令和4年度理事会事業について 共生循環型地域社会づくりへの取り組みについて	12名 (2名)
第2回 5月17日 (北淡総合福祉センター)	令和4年度社協会費・善意の募金運動の実施について 地域で取り組む生活困窮世帯支援プロジェクトについて 会長・常務理事の職務の執行状況について	11名 (2名)
第3回 6月10日 (一宮ふるさとセンター)	専決第1号 令和3年度社事業会計補正予算(第2回)について 議案第1号 令和3年度事業報告について 議案第2号 令和3年度社会福祉事業会計決算について 議案第3号 令和4年度社会福祉事業会計補正予算(第1回)について 議案第4号 退任に伴う評議員の選定について 議案第5号 定時評議員会の日時、場所、課題について	11名 (1名)
第4回 7月26日 (津名ふれあいセンター)	釧路社会的企業創造協議会視察研修を経た、淡路市社会福祉協議会の共生循環型地域社会づくりの展望について	12名 (2名)
第5回 9月22日 (岩屋保健センター)	淡路市社会福祉協議会経理規定の一部改正について 令和4年度赤い羽根共同募金運動の実施について 各地域支えあいセンター福祉まつりの開催について	11名 (1名)
第6回 10月21日 (北淡総合福祉センター)	包括的支援体制の構築と活躍のための支援状況について	10名 (1名)
第7回 11月28日 (一宮ふるさとセンター)	議案第6号 経理規程の一部改正について 全ての市民の就労に関する支援のあり方について 歳末たすけあい運動の実施について	11名 (1名)
第8回 12月20日 (しづのおだまき館)	運営委員、理事、評議員の改選にかかる手続き等について 令和4年度共同募金運動実施状況について 社協事業の進捗と展望について	12名 (2名)
第9回 1月4日～6日 (書面表決)	議案第7号 地域支えあいセンター運営委員の選任について 議案第8号 評議員の選定について(就任日:令和5年2月1日付) 議案第9号 理事の選定について(就任日:令和5年2月1日付)	
第10回 1月23日 (東浦公民館)	運営委員、理事、評議員の選任状況について 生活実態調査の現状について	13名 (2名)
第11回 2月22日 (岩屋保健センター)	令和4年度の会計状況について 令和5年度事業の方針及び予算の概要について 県社協補助事業 困窮支援体制強化事業(ほっとかへんネットワーク)について	12名 (1名)
第12回 3月23日 (北淡総合福祉センター)	議案第10号 令和4年度第2回補正予算(案)について 議案第11号 令和5年度事業計画(案)について 議案第12号 令和5年度予算(案)について	12名 (2名)

②評議員会 【評議員定数 35名】 ()内は監事

	主な協議事項	出席数
第48回定時評議員会 6月28日 (北淡総合福祉センター)	専決第1号 令和3年度補正予算(第2回)について 議案第2号 令和3年度業社会福祉事業会計決算について 監事監査報告 議案第3号 令和4年度補正予算(第1回)について	28名 (2名)
第49回評議員会 (書面表決)	議案第4号 理事の選任について	27名 (2名)

第 50 回定時評議員会 3 月 29 日 (一宮ふるさとセンター)	議案第5号 令和4年度補正予算(第2回)について 議案第6号 令和5年度業事業計画(案)について 議案第7号 令和5年度予算(案)について	26名 (2名)
--	---	-------------

③監事会 【監事定数 2 名】

	主な協議事項	出席数
第 1 回 6 月 6 日 (本部)	事業活動について 法人の組織運営について 法人及び事業の会計状況について	2名

④正副会長会

	主な協議事項	出席数
第 1 回 6 月 6 日 (本部)	令和3年度第1回理事会提出議案(事業報告・決算等)の 検討について	3名
第 2 回 3 月 20 日 (本部)	第184回理事会(令和4年度第12回)提出議案の検討につ いて	3名

⑤地域支えあいセンター運営委員会

ア)地域支えあいセンターつな運営委員会

	主な協議事項	出席数
第 1 回 4 月 25 日 (しづのおだまき館)	令和4年度センターつな事業計画について 津名地域における小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	10名
第 2 回 5 月 31 日 (しづのおだまき館)	新役員体制について 社協の地域福祉活動について 津名地域における小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	13名
第 3 回 6 月 23 日 (しづのおだまき館)	地域福祉推進計画、津名の今年度の事業計画について 福祉まつりの開催について お宝発表会の開催について 津名地域における小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	11名
第 4 回 7 月 28 日 (津名ふれあいセンター)	つな福祉まつりの開催について お宝発表会の開催について 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	11名
第 5 回 8 月 31 日 (津名ふれあいセンター)	つな福祉まつりの開催について お宝発表会の開催について 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	10名
第 6 回 9 月 21 日 (しづのおだまき館)	共同募金運動について つな福祉まつりの開催について お宝発表会の開催について 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	10名
第 7 回 10 月 31 日 (津名ふれあいセンター)	つな福祉まつりの振り返り お宝発表会の開催について 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	11名
第 8 回 11 月 30 日 (しづのおだまき館)	お宝発表会の開催について 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	6名

第9回 12月26日 (津名ふれあいセンター)	新運営委員候補者の選定について 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	11名
第10回 1月24日 (しづのおだまき館)	デジタル化について 共同募金、歳末助け合い運動の報告について 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	11名
第11回 2月21日 (しづのおだまき館)	今年度の活動の振り返りについて 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	14名
第12回 3月22日 (津名ふれあいセンター)	令和5年度事業計画について 津名地域の小地域福祉活動の推進について ふれあいサロン・コミュニティカフェの開催状況について	14名

イ)地域支えあいセンターいわや運営委員会

日時・場所	議案・主な協議事項	出席数
第1回 4月26日 (岩屋保健センター)	新年度 地域支えあいセンターいわや 運営委員について 共生循環型地域社会づくりの取り組みについて(センターの報告) 令和4年度 事業内容・方針について	15名
第2回 5月19日 (岩屋保健センター)	令和4年度社協・善意の募金運動の実施について 地域で取り組む生活困窮世帯支援プロジェクトについて 令和4年度の活動方針について	12名
第3回 6月14日 (岩屋保健センター)	地域支えあいセンターいわや 令和3年ダイジェスト 岩屋 子どもの地曳網体験 開催について 社会福祉協議会 基本要項について がいな！はびくる祭り代表者会(第1回)7月15日(金)	14名
第4回 7月29日 (岩屋保健センター)	岩屋 子どもの地曳網体験 開催について 7月30日(土)9:00~10:30 がいな！はびくる祭りについて	15名
第5回 8月30日 (岩屋保健センター)	「釧路社会的企業創造協議会」視察研修報告 がいな！はびくる祭りについて	15名
第6回 9月27日 (岩屋保健センター)	令和4年度共同募金運動の実施について 令和4年度 社協会費・善意銀行の実績報告 がいな！はびくる祭りについて	12名
第7回 10月26日 (岩屋保健センター)	包括的支援体制の構築と活躍のための支援状況について 令和4年度共同募金運動の実施状況について がいな！はびくる祭りの報告 社会福祉大会表彰について 善意銀行(地域運営委員会) 掲示板の払い出し(茶間) 写真展 DVD作成について	14名
第8回 11月30日 (岩屋保健センター)	すべての市民の就労に関するあり方について 活躍支援に関する視察研修 報告 NPO法人 ハートinハートなんぐん市場 (愛媛県南宇和郡愛南町) 11/16~11/17 善意銀行(地域運営委員会) 掲示板の払い出し(片浜・鶴崎・神の前)	15名
第9回 12月21日 (岩屋保健センター)	運営委員、理事、評議員の改選にかかる手続きについて 事務事業の進捗状況と展望について 地域のトピックス ・鶴崎団地の件(1号館・2号館・4号館)約30世帯	13名
第10回 2月28日 (岩屋保健センター)	生活実態調査の実施状況について 地域のトピックス ・夏祭り(盆踊り大会)のお誘い	12名
第11回 3月31日 (岩屋保健センター)	令和5年度 事業計画について 夏まつり実行委員会について 令和5年度 運営委員・評議員について	12名

ウ)地域支えあいセンターほくだん運営委員会

日時・場所	議案・主な協議事項	出席数
第1回 4月28日 (北淡総合福祉センター)	第三次地域福祉推進計画について 令和3年度地区社協の決算に基づく事業助成について① 地区社協活動報告	16名
第2回 5月23日 (北淡総合福祉センター)	センターほくだん運営委員の体制について 評議員の推薦について 令和3年度地区社協の決算に基づく事業助成について② 地区社協活動報告	17名
第3回 6月20日 (北淡総合福祉センター)	地区社協の事業助成について ふくしまつりの開催について① 定時評議員会の開催について 地区社協活動報告	13名
第4回 7月21日 (北淡総合福祉センター)	ふくしまつりの開催について② もみじの里デイサービス運営推進会議について 地区社協活動報告	14名
第5回 8月26日 (北淡総合福祉センター)	ふくしまつりの開催について③ 地区社協活動報告	13名
第6回 9月15日 (北淡総合福祉センター)	共同募金 法人募金・街頭募金について ふくしまつりの開催について④ 地区社協活動報告	13名
第7回 10月18日 (北淡総合福祉センター)	ふくしまつりのふりかえり 福祉功労者の推薦について 地区社協活動報告	14名
第8回 11月29日 (北淡総合福祉センター)	各地区の交流事業について 就労に関する調査集計について 民生委員の交代による運営委員の体制について 地区社協活動報告	11名
第9回 12月21日 (北淡公民館)	民生委員の退任による運営委員の交代について 令和4年度共同募金運動実施状況について 地区社協活動報告について	11名
第10回 1月20日 (北淡総合福祉センター)	淡路市における高齢者福祉サービスについて センター玄関での野菜・手芸品の販売について 地区社協活動報告	13名
第11回 2月20日 (北淡総合福祉センター)	生活支援コーディネーターの活動について 生活実態調査の実施状況について 地区社協活動報告	13名
第12回 3月20日 (北淡総合福祉センター)	今年度の地区社協の会合・事業について 令和4年度のセンターほくだんの事業をふりかえって 地区社協活動報告	13名

エ)地域支えあいセンターいちのみや運営委員会

日時・場所	議案・主な協議事項	出席数
第1回 4月28日 (一宮事務所)	センター運営委員改選について 令和4年度事業計画について 市内の福祉施設について	14名
第2回 5月24日 (一宮事務所)	いちのみやの住民福祉まつり開催に向けた検討 一宮子育て学習センターの移転について 社協会費、善意銀行について	13名
第3回 6月28日 (一宮事務所)	コロナ禍の影響による市内の介護保険の申請状況 縁があふれるまちづくりについて 住民福祉まつりの会場の検討	13名
第4回 7月25日 (一宮事務所)	令和3年度事業報告について 佛教大学実習生受け入れについて 旧遠田保育園への子育て学習センター移転に伴う軽微な 改修についての基金活用について	9名
第5回 8月25日 (Reベース369)	須磨北造園土木・席定氏より、一宮地域を拠点にした取り 組みについての説明、館内等の見学会	11名

第6回 9月26日 (一宮事務所)	赤い羽根共同募金運動の実施について 各センターの開催予定状況について 住民福祉まつり開催に向けた催し等の協議	13名
第7回 10月31日 (一宮事務所)	住民福祉まつりの会場「Reベース369」の草刈り 当日の運営委委員の役割等の確認	11名
第8回 11月30日 (一宮事務所)	住民福祉まつりの振り返り 居場所づくり支援等就労支援の検討 赤い羽根共同募金運動、法人募金協力店へのアンケート調査の実施について	10名
第9回 12月25日 (一宮事務所)	民生児童委員改選に伴う運営委員の選出について 歳末助け合い 防災意識高揚のつどいについて	10名
第10回 1月27日 (一宮事務所)	特例貸付対象者への生活状況実態調査について 何でもチャレンジ事業実施について (編み物倶楽部、スマホ教室、麻雀ファイト倶楽部)	11名
第11回 2月24日 (一宮事務所)	旧遠田保育園への子育て学習センター移転について 運営委員の亀井氏を講師にスマホ教室の実施	12名
第12回 3月25日 (一宮事務所)	令和3年度の振り返り、次年度予算について 旧遠田保育園への子育て学習センター移転に関わる備品等の設置について 運営委員会終了後、子育て学習センターの見学	13名

オ)地域支えあいセンターひがしうら運営委員会

日時・場所	議案・主な協議事項	出席数
第1回 4月18日 (東浦公民館)	「あんしんネットワーク会議＋合同研修会」60分会議振り返りについて 令和4年度事業方針について	12名
第2回 5月23日 (東浦事務所西庁舎)	地域支えあいセンターひがしうら運営委員会副委員長、淡路市社会福祉協議会評議員の選任について 福祉委員について	14名
第3回 6月20日 (東浦公民館)	令和3年度事業報告について 福祉委員について	13名
第4回 7月21日 (東浦公民館)	福祉委員について 東浦ふれあいまつりについて	10名
第5回 8月26日 (東浦公民館)	東浦ふれあいまつりについて	12名
第6回 9月21日 (東浦公民館)	東浦ふれあいまつりについて 赤い羽根共同募金運動について	12名
第7回 10月17日 (東浦公民館)	東浦ふれあいまつりについて 淡路市社会福祉協議会特別表彰福祉ボランティア功労者の推薦について	14名
第8回 11月24日 (東浦公民館)	東浦ふれあいまつり振り返り あんしんネットワーク会議について	11名
第9回 12月19日 (東浦公民館)	運営委員候補者、新理事候補者、新評議員候補者の選定について あんしんネットワーク会議について	7名
第7回 1月27日 (東浦公民館)	あんしんネットワーク会議について 赤い羽根共同募金実績について 歳末たすけあい運動実績について	10名
第8回 2月20日 (東浦公民館)	運営委員会副委員長の選任について あんしんネットワーク会議について	11名
第9回 3月27日 (東浦公民館)	あんしんネットワーク会議振り返りについて	13名

(2)社協会費・善意の預託・共同募金の啓発

社協会費・善意の預託は、感染拡大防止のため6月～8月まで期間を拡大して募集しました
共同募金についても普及啓発や各支えあいセンター運営委員会等による街頭募金を実施しました。

①社協会員の拡充

社協の自主財源として住民から幅広くご協力をいただきました。

ア)実施時期:6月1日～8月31日

イ)実施方法:町内会を通じた戸別依頼(1世帯あたり500円、特別会費1口1,000円の納入を依頼)
令和4年度社会福祉協議会会費実績(単位:円)

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域	合計
一般会費	1,412,450	772,700	1,132,400	1,071,500	1,039,661	5,428,711
特別会費		6,000				6,000
小計	1,412,450	778,700	1,132,400	1,071,500	1,039,661	5,434,711

②善意銀行の運営

6月を善意の月間と定め、町内会を通じて善意の預託を募集しました。

また、住民から寄せられた善意を物品配布や備品貸出として払い出しを行いました。

ア)実施時期:6月1日～8月31日

イ)実施方法:町内会を通じた戸別依頼(1世帯あたり300円の預託を依頼)

令和4年度善意の預託実績(単位:円)

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域	共通(本部)	合計
金額	907,754	1,200,904	854,269	1,196,733	710,000	575,984	5,445,644

払い出し事業

- 町内会へのベンチ、飛び出し坊や、和座敷チェアなどの物品配布
- 地域への音響機材等の備品貸出



町内会への払い出し(ベンチ、飛び出し坊や、和座敷チェア)

③赤い羽根共同募金の推進

昭和 22 年から始まった「国民たすけあい運動」として、赤い羽根共同募金運動を推進しました。

ア)実施時期:10月1日～31日

イ)実施方法:戸別募金 500円(目安額)、法人募金 3,000円(目安額)

ウ)協力依頼:町内会、民生委員・児童委員、地域支えあいセンター運営委員

エ)街頭募金の実施

10月1日(土) 道の駅あわじ (センターいわや)

10月4日(火) イオン淡路店・アルクリオ (本部)

10月9日(日) フローラルアイランド前 (センターひがしうら)

10月10日(火) ワールドパークおのころ (センターつな)

10月15日(土) いざなぎ神宮 (センターいちのみや)

10月23日(日) あわじ花さじき (センターほくだん)

オ)宣伝車による啓発:10月1日(土) 淡路市内を巡回し、普及啓発を行いました。

カ)バッジ募金の作成:あわ神をモチーフにしたオリジナルバッジを作成しました。

キ)募金百貨店「みんなの気持ちがあぐぐるぐるプロジェクト」の推進

募金付き商品を企画された事業者が、商品をアピールしながら福祉活動を応援する新しい募金のカタチを「募金百貨店」として推進しました。

令和4年度参加事業所:10事業所

ク)手作り募金箱の募集

市内の小学生を対象に手作り募金箱を募集し、募金運動期間中設置を行いました。

令和4年度応募者数:15名



あわ神バッジ

令和4年度赤い羽根共同募金運動実績 (単位:円)

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域	共通 (本部)	合計
戸別募金	1,478,902	708,621	1,125,307	1,059,800	999,193		5,371,823
法人募金	365,000	382,454	244,000	227,000	362,500	124,454	1,705,408
学校募金	39,398	14,588	9,913	13,072	16,937		93,908
職域募金	114,080	38,244	32,186	86,078	32,374	74,136	377,098
街頭募金	7,443	2,185	11,163	18,760	14,984	13,607	68,142
イベント 募金	21,936	4,617	730	13,360	31,606		72,249
その他の 募金	20,540	3,547	33,632	6,212	12,744	33,794	110,499
合計	2,047,299	1,154,256	1,456,931	1,424,282	1,470,368	245,991	7,799,127

④各種団体への支援・助成 (本部→団体助成)

団体名	助成金額	団体名	助成金額
淡路市民生委員児童委員連合会	600,000円	淡路市婦人共励会	160,000円
淡路市老人クラブ連合会	320,000円	淡路市手をつなぐ育成会	80,000円
淡路市身体障害者福祉厚生会	320,000円	淡路市更生保護女性会	40,000円
淡路市子ども会連絡協議会	240,000円	淡路市保護司会	40,000円

(3)職員の確保と育成

地域福祉推進のために必要な人材確保のため、ハローワークとの連携や広報誌での募集を行いました。
また、職員育成の機会として、実習等の受け入れや視察研修を行いました。

ア)実習等の受け入れ

学校名等	受け入れ期間	受け入れ場所
津名中学校(2名)	5月 (トライやるウィーク)	地域支援あいセンターつな 竹の子作業所
岩屋中学校(3名)		地域支援あいセンターいわや
一宮中学校(3名)		ゆうゆうライフデイサービスセンター
東浦中学校(2名)		ひまわり作業所
兵庫県立景観園芸学校	6月～12月	地域支援あいセンターほくだん
佛教大学(5名)	8月～11月	地域支援あいセンターいちのみや
関西看護医療大学(延べ148人)	9月～12月	本部・障がい福祉事業所

イ)研修・視察

研修会名及び視察先	実施日
介護支援専門員専門研修過程Ⅰ	4/11・4/12・6/29・6/30・7/27・7/28
釧路社会的企業創造協議会・音別ふき落団 視察研修	5/25～5/27
介護支援専門員実務者研修(前期・後期)	5/25・5/26・6/22・6/23・7/6・7/7・ 8/31・9/1・9/16
介護支援専門員更新研修	6/10・6/11・8/17・8/18・9/12・ 9/13・11/4・11/21・11/22・1/11・ 1/12
サービス管理者等基礎研修 演習	9/27・9/28
生活支援コーディネーター基礎セミナー	9/28・10/11
NPO法人にしはらたんぼぼハウス視察	10/5
東浦民生委員・児童委員協議会視察研修随伴	10/11～10/12
北淡民生委員・児童委員協議会視察研修随伴	10/26～10/27
兵庫県社会福祉大会	10/27
東近江市社会福祉協議会 東近江圏域 働き・暮らし応援センター Tekito- 視察	11/1
権利擁護支援体制づくりフォーラム	11/4
介護支援専門員専門研修課程Ⅱ 更新研修	11/9・2/21・2/22
津名民生委員・児童委員協議会 1日研修随伴	11/10
特定非営利活動法人 ハートinハートなんぐん市場 活動支援に関する視察研修	11/16～11/17
会計実務基礎講座	11/18
県内事務局長等勉強会	11/28
共生のまちづくり推進フォーラム	2/17
包括的支援体制構築に関わる研究会	2/20
生活福祉資金貸付事業担当者会議	2/21
生活支援体制整備事業 生活支援コーディネーター フォローアップセミナー	3/3
兵庫県サービス管理責任者更新研修	3/10
日常生活自立支援事業 専門員会議	3/13

2 風車型地域福祉活動の「すすめる」

(1)小地域福祉活動の推進

【津名地域】

①津名地域における小地域福祉推進組織化の支援

	開催日	協議内容	開催場所
中田地区	4/21 5/7	ヒマワリ畑(阿知岡地域)花摘みについて	中田会館
	7/20	納涼祭について ※8/11 納涼祭はコロナ禍で中止	中田会館
	8/21	コスモス畑(南地域)種まきについて	中田会館
	9/21 10/4	臨時総会(今後の活動について) ※まちづくり協議会に名称変更	中田会館
	10/21	コスモス畑での園児との交流	中田南地域
	2/20	中学新入生の自転車訓練の見守りについて	中田会館
	佐野地区	5/9	今年度の組織、今年度の行事について
5/21		柴右エ門公園清掃について	柴右エ門公園
6/4		味噌造りについて、公民館活動の協力について	佐野会館
8/7		柴右エ門公園清掃について	柴右エ門公園
9/3		公民館活動の協力について、文化産業祭について	佐野会館
10/16		柴右エ門公園清掃について	柴右エ門公園
1/14		文化・産業祭について、ふれあい円城寺ウォーキングについて	佐野会館
大町地区	6/21	各部会の報告、ひまわり祭りについて、公民館活動について	大町会館
	10/25	各部会の報告、11/6 大町地区歩こう会とゲーム大会について、公民館活動について、	大町会館
	12/20	各部会の報告、11/27 防災学習会について、公民館活動について	大町会館
	1/31	各部会の報告、2/23 第1回囲碁ボール大町大会について、公民館活動について	大町会館
	2/21	各部会の報告、公民館活動について	大町会館
志筑地区	6/22	顔合わせ会	津名ふれあいセンター
	8/26	みんなで楽しもうイベント開催	志筑公民館

②見守り活動に関する支援

地域課題、防災、要援護者についての情報交換	・津名6地区民協定例会への参加 偶数月 ・20分間ミーティングの開催 在カフェ(塩田)、西谷サロン(志筑)、中浜サロン(佐野)、高倉サロン(大町)終了後
絵はがきを通した見守り活動	一人暮らしの方を中心に、津名地区民児協や津名ボランティア連絡協議会の協力で配布

【岩屋地域】

① 鵜崎地区における地域福祉推進組織化への取り組み

鵜崎地区・民生委員話し合い	毎月開催
---------------	------

② 見守り活動に関する支援

支えあいマップ更新～地域で気になる方の見守りや地域課題の検討、情報交換	毎月1回～3ヶ月に1回 南鵜崎を除く15町内会各地区(鵜崎、田の代、神の前、東の町、中の町、茶間、橋本、西の町、片浜、西岡、長浜、松帆、開京、別所、谷山)
-------------------------------------	--

③ 心をつなげるマスクと手紙を届けよう！

飲食を伴う集いの代替として民生委員児童委員協議会とともに、地域の約300世帯の独居高齢者宅に民生委員児童委員からの手紙と社協からのメッセージカード、マスクを一緒に届け、コロナ禍でもつながりを絶やさない取り組みを行いました。

【北淡地域】

① 地区社協(各小学校区)による小地域福祉推進

各地区住民が相互に協力し、だれもが安心していきいき暮らすことのできる福祉のまちづくりを目指すことを目的とし、6地区に地区社協を設置。その目的達成のため基本事業として、「定期総会」「役員会・事業のための打ち合わせ会の開催」「年末友愛訪問活動」「地区福祉学習会および福祉講演会」「災害発生時の要援護世帯の把握」「広報活動等」の実施、また、交流促進事業として「会食会等の開催」「地域ふれあい交流事業の実施」「その他、誰もが安心して住みなれた地域で暮らし続けることを促進する事業」を町内会等の住民自治組織と民児協組織を中心に各種団体の代表者、および地域のボランティア活動者と共に小地域圏域における地域福祉活動を推進・展開しました。



話し合いの場

令和4年度 地区社協活動状況

	全体会	理事会	会食会	友愛訪問(12月)	地域交流事業(開催月)
仁井地区社協	1回	10回	1回	42世帯	寄せ植え交流会(6月) みんなの映画会(8月) ふれあいの会(11月) みんなでお昼ご飯(3月)
野島地区社協	3回	1回	0回	57世帯	会食会に代わる個別訪問(11月)
富島地区社協	2回	5回	0回	120世帯	ふれあい交流会(10月) おたのしみ交流会(R5.4月)
浅野地区社協	4回	1回	0回	61世帯	ふれあい交流会(11月) 桜まつり(R5.4月)
育波地区社協	5回	2回	0回	95世帯	ふれあいの会(11月)
室津地区社協	4回	0回	0回	51世帯	茶話会(6月・3月) みるききたたくお楽しみ会(9月)

②地域課題の話し合い

地区社協の役員会を通じた地域課題に関する共有	5月(16) 6月(17.21) 7月(11.12.22.23.26) 8月(8) 9月(6.7.12.13.20.27.29) 10月(7.19.24) 11月(7.21.22) 12月(6.11.16) 1月(6.16) 2月(10.17.20) 3月(2.7.10.22.30)
------------------------	---

③見守り活動に関する支援

認知症や独居の方などの情報交換	地区社協・民協との定例会、訪問が必要な時
-----------------	----------------------

【一宮地域】

①地域福祉推進組織化への取り組み

各地区まちづくりに関する話し合い 交通問題に関する話し合い 見守りに関する話し合い	4月(4.12.19.27.28)5月(2.10.25.26)6月(10.14.21.23.26) 7月(12) 8月(1.9.23.24.25) 9月(5.13.20.22.28) 10月(7.11.14.26.27)11月(7.8.15.16.24) 12月(22) 1月(10.18.26.27) 2月(4.9.10.21.24) 3月(7.10.14.22.23)
---	---

②見守り活動に関する支援

福祉台帳の整備、べっちゃんない活動、 支えあいマップづくり等	通年、毎月1回 5地区民協定例会
-----------------------------------	------------------

【東浦地域】

①あんしんネットワークの推進(地域福祉推進組織化への取り組み)

あんしんネットワーク60分会議 (地域での見守りネットワークづくり)	2月27日(月) 昼の部 26名 夜の部 11名 3月6日(月) 昼の部 13名 夜の部 6名 3月7日(火) 昼の部 16名 夜の部 18名 あんしんネットワーク会議メンバー (町内会長、民生委員児童委員、民生児童協力委員、福祉委員、老人クラブ、運営委員)
---------------------------------------	---

②福祉委員活動の推進

小地域(町内会)内で要援護者の訪問や声かけ、サロンへの誘いなどを通して、住民の助け合い活動を進めるキーパーソンとして福祉委員を委嘱し、地域福祉活動を推進しました。

③見守り活動に関する支援

民生委員・包括・在介との連絡会 (地域課題や要援護者についての情報共有)	6/14、7/12、8/16、1/17、2/14、3/14
---	-------------------------------

(2)集まりの場の継続支援と活躍のための支援

①生活支援体制整備事業の推進

淡路市介護保険事業計画では、生活支援体制整備の大きな3つの目的(①話し合いの場を大切にする ②幸せな暮らし基盤整備に向けた取組み ③元気を維持できる地域づくり)が掲げられており、社協の機能と活動の蓄積を生かし、地域住民や各種団体など様々な人々が連携・協働しながら、日常生活における地域の支えあいや社会参加に向けて活動を推進しました。

【Ⅰ】話し合いの場を大切にする(会議体数 1層Co:103 2層:623)

話し合いの場を大切に活動を進めるにあたり、各種団体だけでなく、住民、活動者間での話し合い、専門職間の話し合う場の支援を行いました。(他の報告と重なるものを除く)

会議名	内容
生活支援コーディネーター会議+	各コーディネーターの取り組みから次の展開を考える会議
高齢者ケアシステム担当者会議	淡路市における福祉的な問題について話し合う会議
訪問介護事業所連絡会	PPE実技研修/感染症対策/排泄技術研修/人手不足問題
通所介護事業所連絡会	BCP巡回/アクティビティ問題/コロコロアート
在宅介護支援センター連絡会	在介の活動の方向性について/地域ケア会議の進め方
介護支援専門員連絡会	(地域連携部会)地域との連携の大切さを考える (機関連携部会)ケアマネの孤立を自分たちで防げ! 各部会活動報告会
スマホ 1UP 会議	スマホキャラバンメイトの養成と活動
スマホキャラバンメイトミーティング	キャラバンメイトによる活動の話し合い
介護保険事業計画策定委員会	介護保険事業計画策定に向けた話し合い
地域サポート施設ミーティング	地域サポート施設による活動展開の話し合い
ICTを活用した活動懇談会	市とシンクタンクによるICTを生かした活動づくり

【Ⅱ】幸せな暮らし基盤整備に向けた取組み(集まりの場と拠点づくり)

幸せな暮らし基盤整備に向けて、人の関係性が広がり、深まる「集まりの場」が大切と考え、これまでの集まりの場の維持継続や回復に向けた支援を行うとともに、新たな集まりの場づくりに向けた活動を行いました。

ア)ふれあいいいきサロン・コミュニティカフェの推進

身近な会館等で、参加者同士の交流や情報交換、気軽に立ち寄れる居場所づくりとしての「ふれあいサロン」や、時間中いつでも出入りが自由な「コミュニティカフェ」の推進を図りました。

開催箇所	延開催日数	延参加者数	運営形態	内容
109 箇所	1,333 日	13,959 名	町内会/老人会/ボラ/民協/社協	手芸/健康相談/交流会/昼食づくり/折り紙/茶話会/クラフト/レクリエーション

(地域内訳)

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域
開催箇所	22 箇所	19 箇所	22 箇所	20 箇所	26 箇所
延開催日数	182 日	457 日	227 日	154 日	313 日
延参加者数	3,155 名	4,925 名	1,881 名	1,457 名	2,541 名
運営形態	ボラ	民協/協力/ ボラ/社協	社協主体	ボラ/民協/ 老人クラブ	ボラ/福祉 委員等

(参考)令和3年度 ふれあいいきいきサロン・コミュニティカフェ

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域	淡路市計
開催箇所	21 箇所	18 箇所	23 箇所	19 箇所	26 箇所	107 箇所
延開催日数	88 日	192 日	215 日	119 日	263 日	877 日
延参加者数	1,025 名	2,015 名	1,891 名	1,455 名	2,282 名	8,668 名



ふれあいサロン



コミュニティカフェ

イ) 男性料理クラブの実施

料理を通して、男性の集まる場づくり、仲間づくりを目的として男性料理クラブを開催しました。

	延開催日数		延参加者数		延ボランティア参加者数	
	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
東浦地域	12日	7日	121名	65名	5名	4名

ウ) 拠点活動と集まりの場の維持継続支援

○岩屋地域生活拠点「つながり」の運営支援(岩屋地域)

住民同士が「つながり」を持ち、住み慣れた地域で元気に暮らしていけるよう、岩屋商店街にあった喫茶店を改装して誰でも気軽に集えるつどい場・地域生活拠点「つながり」を開設、その運営の支援を行いました。

◎つながりボランティア運営部会(毎月第1火曜日開催)

毎月7グループ(40名)から各グループの代表7名とボランティアコーディネーター、地域福祉活動専門員らが集まって、日々の運営や企画を協議しました。

日付	内容
4月5日	コロナ対策について
5月10日	今後の行事予定について
6月7日	暑い日のコロナ対策について(エアコン/換気)
7月5日	地域食堂の再開にむけて/えしきの日について
8月2日	コロナ対策について/今後の地域食堂について
9月6日	バザーについて
10月4日	参加型イベントについて
11月1日	男性サロンについて/反省会について
12月6日	朝市について/年末年始について
1月10日	つながり広場について/来年度のバザー等について
2月7日	換気のためには寒くても、少し窓とドアを開けてほしい
3月7日	Wi-Fi設置について/スマホ教室について/マスクについての相談

◎つながり朝市の開催(毎週火曜日開催)

地域の農家の方が「つながり」で新鮮な野菜を販売し、つどいの場となっています。

つながり 朝市	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和4年度	4回	5回	4回	4回	5回	4回	4回	5回	4回	4回	4回	4回
令和3年度	4回	4回	5回	4回	4回	4回	4回	5回	4回	3回	4回	4回

◎チャレンジサロンの運営

ボランティアや地域の住民たちが、何かチャレンジしてみたいことを自由に発案して作り上げてみる「チャレンジサロン」を継続して支援しました。

日付	内容	人数
4月19日	フェルトで菖蒲づくり ②	11名
5月17日	フェルトでアジサイづくり	14名
6月21日	ホウ酸団子づくり	11名
7月19日	フェルトでひまわりづくり	10名
8月16日	フェルトで七色のてんとう虫づくり	10名
9月20日	フェルトで紅白梅づくり	6名
10月18日	折り紙で花づくり	9名
11月15日	ちりめんて雪うさぎづくり	13名
12月20日	地域食堂(ちらしとお吸い物)	9名
1月24日	フェルトで椿づくり	12名
2月15日	フェルトでプチばこづくり	14名
3月14日	ちりめんて赤ちゃんづくり	12名

◎喫茶サロン・地域食堂(ランチ付きサロン〈ミニデイ〉)

7つのボランティアグループが持ち回りで毎週月曜から金曜まで喫茶サロンを開催しています。かつて毎週月曜午後に開催していた「男性サロン」については、令和4年度は開催できませんでしたが、地域食堂は夏の子ども食堂を皮切りに、毎月の開催が再開しました。

	喫茶サロン回数	延参加者数	ランチ付回数	延参加者数
令和4年度	214回	1,874名	9回	633名
令和3年度	227回	1,794名	0回	0名

○尾崎地区 尾崎ふれあい交流広場への支援 (一宮地域)

尾崎地区の住民誰もが集まり、活動ができる場所を作りたいという思いに沿って支援を行いました。

- ◎尾崎ふれあい交流広場の運営、活動支援
- ◎尾崎ガーデンズ活動者への支援
- ◎尾崎女子会活動支援

会議等	会議数	場所
令和4年度事業計画会議	5回	尾崎ふれあい交流広場
尾崎ガーデンズ(教室運営、各イベント、まつり参加)	25回	尾崎ふれあい交流広場
尾崎女子会(行事の企画及び事業実施の打ち合わせ等)	5回	尾崎ふれあい交流広場
「ガーデンズギャラリー」打合せ	8回	尾崎ふれあい交流広場
伝統食づくり講習会(地産地消みそ作り)	2回	尾崎ふれあい交流広場
広報誌「ときどきかわら版」発行打合せ	2回	尾崎ふれあい交流広場
尾崎リサイクル広場打合せ (案山子祭り、シニアカー試乗会、子ども市場)	7回	尾崎ふれあい交流広場
「つどい場あじさい」打合せ (4周年イベント、石焼き芋、朗読ボラ)	12回	尾崎ふれあい交流広場

○山田地区 山田まちづくり協議会への支援（一宮地域）

山田地区の住民誰もが、町内会の枠を越えて集まることのできる場所を作りたいという思いに沿って支援を行いました。

- ◎山田まちづくり協議会の運営、活動支援
- ◎ごきげん荘活動者への整備支援
- ◎協議会広報「のぞみ」の発行
- ◎予約型コミュニティバス「ハピバス山田」運営支援

会議等	会議数	場所
まちづくり協議会 会計会(毎月)	12回	ごきげん荘
ハピバス山田運行者会議	1回	ごきげん荘
山田まちづくり協議会役員会 (ワクチン接種・選挙無料乗車について)	1回	ごきげん荘
山田まちづくり協議会運営小委員会	6回	ごきげん荘
花咲く会(企画会議)	12回	ごきげん荘
お正月用しめ縄・生け花	2回	ごきげん荘
味噌づくりイベント	1回	ごきげん荘
シニアカー教室	1回	旧山田小学校

○小地域福祉推進協議体助成事業の実施

地区住民が主体的に話し合いを進めながら相互に協力し、だれもが安心して、いきいきと暮らすことのできる福祉のまちづくりを目指すため、地区内において町内会、民生委員、老人クラブなどの多様な地域住民団体が小地域圏域において組織的な地域福祉活動を推進・展開することに対し、淡路市地域支援事業(生活支援体制整備事業)を活用して助成を行いました。

助成を行った団体	地域区分
岩屋地域生活拠点つながり	岩屋地域
地区社会福祉協議会(5カ所)	北淡地域
尾崎ふれあい交流広場	一宮地域
山田まちづくり協議会	一宮地域

【Ⅲ】元気を維持できる地域づくり（人の役割とつながりから生まれる活動）

地域で自分たちの思いや力を生かして活動する方々を支え、様々な活動が生まれるような活動を行いました。また、人がつながることにより新たな活動が生まれるよう支援を行いました。

ア)活動者への支援

○ボランティア連絡会

【全市】

日付	内容	会場
7月5日	淡路市ボランティア連絡会	北淡総合福祉センター
9月6日	淡路市ボランティア連絡会	
11月27日	淡路市ボランティア研修会	

【津名地域】

津名地域ボランティア連絡会

日付	内容	会場
5月	プランターファーム	各地区
7月21日	三役会、役員会	津名ふれあいセンター
10月22日	つな福祉まつり(ロケット焼き出店)	旧津名保健センター 周辺
12月9日	視察研修(長澤あじさい園、いづかしの杜、五斗長垣内遺跡など)	北淡路方面
2月	絵はがきを通した見守り活動の推進など	各地区
3月17日	三役会、役員会	津名ふれあいセンター

【岩屋地域】

岩屋地域ボランティア連絡会

日付	内容	会場
7月15日	ボランティア連絡会 福祉まつり代表者会(1)	岩屋保健センター
8月19日	ボランティア連絡会 福祉まつり代表者会(2)	
9月9日	ボランティア連絡会 福祉まつり代表者会(3)	
9月30日	ボランティア連絡会 福祉まつり代表者会(4)	

岩屋港 夏祭り実行委員会

日付	内容	会場
3月13日	岩屋港夏祭り実行委員会 キックオフ会議	岩屋保健センター

【北淡地域】

北淡地域ボランティア連絡会

日付	内容	会場
4月25日	総会 (前年度活動報告・今年度活動計画)	北淡総合福祉 センター
9月27日	ほくだんふくしまつり・研修会について	
10月15日	ほくだんふくしまつり 参加	
10月24日	ほくだんふくしまつり ふりかえり・交流会	
3月16日	三役会 令和4年度ふりかえり 来年度にむけて	

【一宮地域】

一宮地域ボランティア連絡会

日付	内容	会場
6月15日	役員会、4年度行事予定について	ゆうゆうライフ
9月22日	役員会、いちのみやの住民福祉まつりについて	ゆうゆうライフ
1月31日	役員会、近況報告と令和4年度反省について	江井コミセン

【東浦地域】

東浦地域ボランティア連絡会・研修会

日付	内容	会場
5月16日	朗読ボランティア講座①	久留麻老人福祉 センター
6月21日	ふれあいサロンボランティア連絡会(浦・釜口地区)	
6月22日	ふれあいサロンボランティア連絡会(仮屋地区)	
7月11日	朗読ボランティア講座②	
9月12日	朗読ボランティア講座③	
11月14日	朗読ボランティア講座④	
1月16日	朗読ボランティア講座⑤	
2月13日	朗読ボランティア講座⑥	

○ボランティア活動者の登録状況

	グループ	名数	参考:3年度	
			4年度	3年度
津名地域	43 団体	410 名	34 団体	412 名
岩屋地域	21 団体	171 名	21 団体	170 名
北淡地域	33 団体	281 名	18 団体	261 名
一宮地域	15 団体	116 名	20 団体	137 名
東浦地域	31 団体	163 名	35 団体	266 名
合計	143 団体	1141 名	128 団体	1,246 名

○ボランティア活動に対する保険受付(窓口業務)の状況

兵庫県ボランティア市民活動災害共済・兵庫県ボランティア活動等行事保険等

	グループ	名数	参考:3年度	
			4年度	3年度
津名地域	13 団体	812 名	14 団体	713 名
岩屋地域	11 団体	243 名	9 団体	297 名
北淡地域	5 団体	263 名	3 団体	80 名
一宮地域	15 団体	116 名	20 団体	137 名
東浦地域	23 団体	1,066 名	13 団体	678 名
合計	67 団体	2,500 名	59 団体	1,905 名

全社協福祉サービス総合保障、ボランティア活動保険等

	グループ	名数	参考:3年度	
			4年度	3年度
津名地域	2 団体	36 名	—	—

○ひょうごボランタリー基金県民ボランタリー活動助成エントリーの受付と支援

	グループ	名数	参考:3年度	
			4年度	3年度
津名地域	32 団体	463 名	29 団体	361 名
岩屋地域	21 団体	171 名	21 団体	170 名
北淡地域	4 団体	47 名	4 団体	49 名
一宮地域	24 団体	126 名	23 団体	135 名
東浦地域	10 団体	124 名	9 団体	112 名
合計	91 団体	931 名	86 団体	827 名

○ボランティア活動に対する支援とその状況

地域	内容	実施日数		延活動者数	
		4年度	3年度	4年度	3年度
津名地域	サロンボランティア/環境美化活動/運転ボランティア(買い物外出支援)/ひとりぐらしの安否確認	351 日	311 日	1,050 名	790 名
岩屋地域	給食サービス、ふれあいサロン、地域生活拠点つながり運営(喫茶サロン/地域食堂等)、プランターファーム	462 日	445 日	1,998 名	1,857 名
北淡地域	サロン、会食会、地区社協活動、ミニイベント	267 日	185 日	953 名	561 名
一宮地域	サロン活動、施設訪問、環境美化活動	274 日	270 日	1,970 名	2,085 名
東浦地域	朗読、ふれあいサロン、ふれあいまつり	413 日	362 日	1,386 名	1,197 名
合計		1,767 日	1,573 日	7,357 名	6,490 名

イ)スマホキャラバンメイト養成講座の開催

ICT 化が進む社会の中で、地域で暮らす誰もが取り残されないように、スマホやタブレット機器について正しく理解し、安心して使えるように主に高齢者の方を対象とした教室・講座の企画や開催を進める「メイト」の養成講座を行いました。

実施方法	実施回数	延べ参加者数
オンライン	12回	16名

ウ)プランターファーム見守り活動の実施

自宅の前で野菜や花のお世話をしながら、声かけやつながりの維持に向けて、「して・されて」を大切に取り組んでいくプランターファーム見守り活動を実施しました。

プランターファーム見守り活動参加者(延べ人数)

	津名	岩屋	北淡	一宮	東浦	合計
夏	248名	158名	110名	165名	225名	906名
冬		108名		105名		213名

エ)コミュニティカフェの推進(再掲)

- ・サロン＝参加者主導→ケア力が求められる→グループで対応(サロンは参加者を見る)
- ・カフェ＝活動者主導→自由度が高い+α(ついで)プログラムを足す(カフェは活動者を見る)

コミュニティカフェ数	開催頻度	名称
9か所	毎日～月1回	在カフェ、カフェいえもん、大町上カフェ 高倉カフェ、生穂浜カフェ、つながり 楽笑カフェ、がじゅまる、七夕カフェ

※コーディネーターの活動回数

活動回数

活動項目	広域	津名	岩屋	北淡	一宮	東浦	合計
活動の創出	108	265	385	317	365	107	1,547
サービスの担い手養成	3	1		9	10	5	28
ネットワークづくり	115	218	45	177	97	346	998
主体と活動のマッチング	13	70	368	304	92	4	851
地域資源の把握(お宝さがし)	14	32	13	115	97	60	331
実態調査・マッピング	14	2	26	50	13	1	106
福祉関係機関との情報や活動共有	39	80	31	22	7	23	202
課題共有・進捗状況の会議	86	72	57	11	138	17	381
相談対応	8	70	87	82	97	71	415
その他	92	71	159	186	33	245	786
活動合計数	492	554	798	807	564	462	3,677

(3) 思いを話せる場や分かち合いの場の推進

① 介護者の会の開催

主に認知症の方を介護されている家族の方が、経験や悩みの共有や情報交換を行う場を開催しました。

【津名地域】 介護のはじめ

開催日（毎月第2水曜日 10:30～12:00）	延べ人数
4/13・5/12・6/8・7/13・9/14・10/12・11/9・12/14・1/11・2/8・3/8	85名

【岩屋地域】 かもめの会

開催日（毎月第2水曜日 13:30～15:00）	延べ人数
4/13・5/11・6/8・7/13・8/10・9/14・10/12・11/9・12/14・1/11・2/8・3/8	63名

【北淡地域】 認知症の方を介護されているみなさんのつどい

開催日（毎月第2水曜日 13:00～15:00）	延べ人数
4/13・5/11・6/8・7/13・8/10・9/14・10/12・11/9・12/14・1/11・2/8・3/8	54名

【一宮地域】 認知症を支える家族のつどい

開催日（毎月第2月曜日 10:00～11:30）	延べ人数
4/11・5/9・6/13・7/11・8/8・9/12・11/14・12/12・1/10・2/13・3/13	88名

【東浦地域】 東浦介護者の会

開催日（毎月第2木曜日 13:30～15:00）	延べ人数
4/14・5/12・6/9・7/14・8/4・9/8・10/13・11/10・12/8・1/12・2/9・3/10	87名

② 認知症カフェに対する支援

認知症をテーマにした本人や家族、地域住民など誰もが集える場の支援を行いました。

【津名地域】 おひさま Cafe

開催日（毎月第4水曜日 10:00～12:00）	延べ人数
4/27・5/25・6/22・7/27・8/24・9/28・10/26・11/23・12/21・1/25・2/22・3/22	146名

③ つどい場に対する支援

介護をテーマにした本人や家族、地域住民など誰もが集える場の支援を行いました。

【一宮地域】 つどい場あじさい

開催日（毎月第4金曜日 11:00～14:00）	延べ人数
4/22・5/27・6/24・7/22・8/26・9/23・10/21・11/25・12/23・1/27・2/24・3/24	234名

④ 作業所保護者連絡会の開催

各作業所において、保護者連絡会を開催しました。

事業名	日付	延べ人数
竹の子保護者連絡会	2か月に1日(第3木曜日)	10名
ぼれぼれ保護者連絡会	毎月1日	62名
あいあい保護者連絡会	毎月1日	116名
ひまわり保護者連絡会	毎月1日(第3火曜日)	73名
(市域の)作業所保護者会	年5回(6/14、8/30、10/25、12/13、2/13)	31名

⑤ケアホーム保護者連絡会の開催

各ケアホームにおいて、保護者連絡会を開催しました。

事業名	日付	延べ人数
いちごの家 保護者連絡会	2か月に1日(第1月曜日)	30名
ハピくるの家 保護者連絡会	毎月1日(第3火曜日)	26名

⑥淡路障害者自立支援協議会への参画

淡路圏域における、障がいのある方の円滑な相談支援や地域生活の向上と社会資源の充実に向けた活動をすすめていくために設置された淡路障害者自立支援協議会の各種会議に参加しました。

事業名	日付
自立支援協議会運営委員会	4/22・5/13・7/15・11/18・2/10・3/17
相談支援事業所部会	4/12・5/10・6/14・7/12・7/26・8/9・9/13・10/11・11/8・12/13・1/10・2/14・3/14

⑦こみゆにてい・フットサル交流会の開催

「淡路市で障がいのある方のフットサル交流会がしたい」という相談から始まった、障がいのある方や家族、興味・関心のある方を対象に、フットサルを通じた余暇活動や地域での暮らしについて意見交換ができる場を開催し、新たな出会いやつながりづくりを行いました。

開催日	内容	参加者
5月28日(土)	フットサル交流、ストリートサッカー体験	24名
11月5日(土)	フットサル交流	22名
11月27日(日)	第6回つながりフットサル交流大会に参加	14名

(4)多様な媒体による積極的な情報発信

①地域支えあいセンターだより「すまいる」の発行

各支えあいセンターで広報誌を発行し、地域の様々な社会福祉活動の紹介や情報発信を行いました。

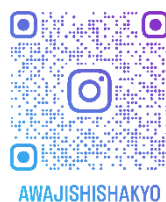
	発行月	発行部数
すまいる つな (津名地域)	毎月発行	約6,000部
すまいる いわや (岩屋地域)		約2,300部
すまいる ほくだん (北淡地域)		約3,400部
すまいる いちのみや (一宮地域)		約2,900部
すまいる ひがしうら (東浦地域)		約3,500部

②ホームページ・SNSの更新

令和4年度に淡路市社協のホームページをリニューアルし、公開しました。

また、Facebook、Instagramを活用し、事業やイベントの情報を投稿するなど情報発信を行いました。

<淡路市社協Instagram>



<淡路市社協ホームページ>

共生循環型地域社会づくり | 淡路市社会福祉協議会 (<http://awaji-csw.or.jp>)



(5)地域における福祉学習の推進

①淡路市内の学校に対する福祉学習の普及

淡路市内の小中学校を対象に福祉学習の推進を行いました。

	主な取り組み内容	実施日
津名地域	志筑小学校 4 年生 福祉学習事前打ち合わせ会	8/3
	志筑小学校 4 年生 アイマスク・白杖体験	9/22
	志筑小学校 4 年生 視覚障がいのある人の講話	9/26
	志筑小学校 4 年生 点字体験・点字の手紙での当事者との交流	10/4
	大町小学校 4 年生 福祉学習事前打ち合わせ会	8/16
	大町小学校 4 年生 高齢者疑似体験	9/13
	大町小学校 4 校生 アイマスク・白杖体験	9/29
	大町小学校 4 年生 点字体験	10/13
	大町小学校 4 年生 視覚障がいのある人の講話	10/17
	大町小学校 4 年生 車いす体験	11/8
	中田小学校 4 年生 福祉学習事前打ち合わせ会	10/26
	中田小学校 4 年生 高齢者疑似体験	11/15
	中田小学校 4 年生 視覚障がいのある人の講話	11/29
	塩田小学校 4 年生 福祉学習事前打ち合わせ会	8/1
	塩田小学校 4 年生 視覚障がいのある人の講話	9/12
	塩田小学校 4 年生 アイマスク・白杖・点字体験	9/20
	塩田小学校 4 年生 車いす体験	9/27
岩屋地域	石屋小学校 4 年生 車イスを使った体験学習	10/27
	聴覚障がいについて 当事者を講師に招いて理解を深める。	11/4
	アイマスクと白杖を使った体験学習	11/10
	視覚障がいについて 当事者を講師に招いて理解を深める。	11/11
	石屋小学校 3 年生 地域学習(地域調べ)～世代を超えた交流会	12/5
北淡地域	北淡小 4 年生 車いす体験・ぼれぼれ就 B 事業所体験学習	12/9
一宮地域	一宮小学校 3 年生福祉体験学習 (車椅子体験)	10/17
	一宮小学校 4 年生福祉体験学習 (アイマスク体験)	9/27
	一宮小学校 5 年生福祉体験学習 (認知症サポーター講座)	12/20
	多賀小学校 3 年生福祉体験学習 (車椅子体験)	10/20
	多賀小学校 4 年生福祉体験学習 (アイマスク体験)	10/21
	多賀小学校 5 年生福祉体験学習 (認知症サポーター講座)	12/15
	一宮小学校 4 年生 田中さんの授業	9/22
	多賀小学校 4 年生 田中さんの授業	11/16
多賀小学校 3 年生 あいあい交流会	3/2	
東浦地域	学習小学校 4 年生 福祉学習事前打ち合わせ会	9/9
	学習小学校 4 年生 福祉学習	9/26
	浦小学校 4 年生・ひまわり作業所交流会	10/7
	学習小学校 4 年生・ひまわり作業所交流会	10/13
	学習小学校 4 年生・ひまわり作業所交流会	10/18
	浦小学校 4 年生・ひまわり作業所グリーンビーチプロジェクト	11/8
	浦小学校 4 年生 福祉学習	11/25
	学習小学校 4 年生・ひまわり作業所交流会	12/6
	学習小学校 4 年生・ひまわり作業所交流会	12/13
	浦小学校 3 年生 福祉学習	2/2
	浦小学校 4 年生 福祉学習	2/3
浦小学校交流会・ひまわり作業所交流会	3/14	

②地域における福祉学習

【北淡地域】 学びの広場

参加者と一緒に地域の課題を話し合ったり、先進地の事例をもとに自分たちの地域でも参考にできる取り組みなどについて意見交換、学びを深めました

開催日 (最終火曜日 19:00～)	延べ人数
4/26・5/31・6/28・7/26・8/30・9/27・10/25・11/29・12/27・1/31・2/28・3/28	126 名

(6)参加と活躍、出会いと力合わせの場づくり

①各地域支えあいセンターによる福祉まつりの開催

住民の出会いの場・力合わせの場として、各地域において福祉まつりを開催しました。

【津名地域】

「つな福祉まつり」 10月22日(土) 10:00~12:00 会場:しづのおだまき館裏駐車場

運営委員会で話し合いを重ね、時間は短縮するものの「昨年度よりも内容を濃くしよう!」を合言葉に実施しました。

ステージは、南京玉すだれ、子どもミュージカルの団体の参加、屋台コーナーでは、テイクアウト限定ロケット焼きの出店、子ども遊びのひろばでは、メダカすくい、ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい、ゲームコーナー、キャラクターつり、ハロウィン撮影コーナーなど、コロナ前の賑わいの状態に少しずつ戻るようさまざまな団体が参加して、まつりを盛り上げてくれました。



【岩屋地域】

「第16回 がいな!ハピくるまつり」 10月8日(土) 13:30~15:30 会場:岩屋保健センター

当日は約2時間の開催でしたが、7月から検討を重ね、前日準備も含めたくさんの地域の皆さまとの力合わせが実現し、無事に岩屋地域の福祉まつりを開催することが出来ました。

来場者数は推定500名超、3年ぶりとなった祭りには、これまで以上にたくさんの子どもたちの笑顔がみられ、漁協・生産農家さんたちによる海鮮市、青空市も開始前から熱気にあふれていました。



【北淡地域】

「第15回 ほくだんふくしまつり」 10月15日(土) 10:00~12:00 会場:北淡総合福祉センター

前年同様に規模を縮小しての開催でしたが、持ち帰りのみでの対応で屋台を再開し、対応した各種団体も久しぶりの活動のため諸々を思い出しながらも、笑顔で対応されていました。

子育て学習センターの幼児のダンスや、熟練の舞踊や大正琴、北淡中学吹奏楽部などが日頃の成果を発揮され、恒例の総おどりで、これまで以上に大きな輪となり、盛大でした。



【一宮地域】

「第14回 いちのみやの住民福祉まつり」 11月12日(土) 10:00~15:00 会場:Reベース369

旧淡路高校一宮校跡の「Reベース369」を会場に、500名を超える来場者があり、ステージでは一宮中学校吹奏楽部をはじめとした10団体が日々の練習の成果を披露しました。

物品販売も盛況で、会場内では多くの皆さんの出会い、再会の場となりました。またその中には、旧一宮校の卒業生も多数おられ、当時を懐かしむ声が多く聞かれました。



【東浦地域】

「2022 東浦ふれあいまつり」 10月23日(日) 13:00~15:00 会場:東浦事務所山側駐車場

準備から運営・片付けまで運営委員会を中心に行い、2時間の開催でしたが、約600名が来場しました。

ステージでは東浦中学校吹奏楽部の演奏や、和太鼓、ダンスなどが披露されました。その他にも、兵庫県共同募金会のマスコット「あかはねちゃん」の手作りパネルのお披露目や、共同募金啓発活動、バザーの実施、めだかすくいやゲームコーナー、児童虐待防止啓発缶バッジの配布、フリーマーケットなど多くの催しでにぎわいました。



3 風車型地域福祉活動の「ささえる」

(1)暮らしを支える相談窓口の推進と生活困窮者支援の取り組み

①日常的な相談窓口の推進

地域生活の不安や困りごとを受け止めていく身近な相談窓口を各センターに設置し、職員それぞれが話を聞き、受け止め、直接的な支援あるいは他の機関につないでいくことで問題の解決を図りました。

年度	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域	合計
4年度	51件	16件	60件	26件	34件	187件
3年度	43件	35件	25件	30件	59件	192件

②日常生活支援事業における相談及び支援

判断能力に不安のある方を対象に、地域で安心して暮らすことができるようサービスの利用援助や日常的な金銭管理等の支援を行いました。

地域	利用者数	支援日数	契約件数	解約件数	契約準備ケース
津名地域	8名	177日	3件	1件	0件
岩屋地域	3名	133日	0件	2件	0件
北淡地域	1名	52日	0件	1件	7件
一宮地域	1名	17日	0件	0件	2件
東浦地域	7名	126日	0件	2件	0件
計	20名	505日	3件	6件	9件

③生活困窮者自立支援事業における相談支援

ア)自立相談支援事業の相談数

令和4年度の新規相談の受付件数(実数)は、71人でした。令和2年度の新規相談の受付件数が208件、令和3年度の新規相談の受付件数が102件であったことから、相談件数は減少傾向です。コロナ禍以前は100件/年に満たない状況にあったことから、コロナ禍での自立相談支援の必要な世帯が減少している傾向が分かります。一方、生活困窮の課題が潜在化していると思われることから、これまで相談を受け付けた世帯を中心としたフォローアップが今後の課題であると認識しています。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月		
新規相談 受付件数	R4年度	6	5	8	11	8	6		
	R3年度	4	14	8	8	15	7		
住居確保	R4年度	0	1	0	0	0	1		
		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
新規相談 受付件数	R4年度	0	4	4	9	4	6	71	
	R3年度	10	6	16	7	4	3	102	
住居確保	R4年度	1	0	0	0	0	0	3	

イ)相談者の居住地

相談者の居住地は津名地域(35.2%)、北淡地域(18.3%)、岩屋地域(14.1%)の順に続きます。これまでの居住地別相談対応件数は①岩屋②津名③北淡でしたが、津名地域での相談件数が伸びています。

居住地	実数	割合	居住地	実数	割合
津名地域	25	35.2%	一宮地域	5	7.0%
岩屋地域	10	14.1%	東浦地域	6	8.5%
北淡地域	13	18.3%	不明(匿名)	12	16.9%
			合計	102	100.0%

ウ)相談内容

下表は新規相談の内容を分類した表です。収入・生活費(58件)に関する相談が突出した傾向にあります。また、病気や健康・障害(19件)が2番目に多いことを考えると、複数回答であることから、収入が不安定な理由として、健康上の理由による経済的困窮状態の相談が多い傾向となっています。

相談内容	病気や健康・障がい	住まい	収入・生活費	家賃やローンの支払い	税金や公共料金等の支払い	債務
受付件数	19	10	58	6	6	4
一番困っていること	5	2	36	2	1	1
前年度件数	12	7	84	7	7	1
相談内容	仕事探し、就職	仕事上の不安やラブル	地域関係	家族関係	子育て	介護
受付件数	8	2	2	2	2	4
一番困っていること	1	0	0	0	0	1
前年度件数	6	1	0	1	1	1
相談内容	ひきこもり・不登校	DV・虐待	食べるものがない	その他	合計	
受付件数	5	0	1	10	139	
一番困っていること	0	0	0	6	55	
前年度件数	1	0	0	5	134	

エ)緊急支援の実施状況

本事業における緊急支援事業(住居確保給付金、一時生活支援事業)の実施状況は、住居確保給付金の申請支援が3件ありました。

緊急支援事業の実施には生活福祉係との緊密な連携が不可欠なため、R5年度においてもより一層の連携を深めていく必要があると考えています。

◎住居確保給付金申請受付支援状況

申請時期	居住地	年齢	性別
5月	北淡	54歳	女性
9月	北淡	37歳	男性
10月	東浦	52歳	女性

オ)緊急小口資金・総合支援資金(新型コロナウイルス特例)の貸付

新型コロナウイルスにより減収し、生活が困窮する世帯に対して一時的な支援として緊急小口資金(20万円)、長期にわたり減収が続く世帯に対し総合支援資金(単身 15万円×3か月・複数 20万円×3か月)を貸し付ける相談窓口として支援を行いました。(令和4年9月末終了)

◎令和2年度～令和4年度貸付額の総額

緊急小口資金		総合支援資金	
貸付件数	294件	初回貸付件数	189件
貸付金額合計	54,450千円	延長貸付件数	86件
		再貸付件数	112件
		合計貸付件数	387件
		貸付金額合計	209,400千円

カ)小口資金(法外援護資金)の貸付

生活困窮者や生活保護受給者に対し、当座の生活費の貸し付けを行ない、給料日、年金支給日、生活保護費支給日等までの生活のつなぎ資金を貸し付け、窮迫した生活状況を改善するとともに、生活に関する助言(家計相談・就労支援)を行いました。また、これらの貸付に関する償還指導を通じ、伴走型の相談援助につなげ、予防的視点を重視した相談支援に努めました。

貸付件数	貸付額	償還額
37件	752,454円	516,039円

内訳

地域	貸付件数	貸付額	償還額
津名地域	29件	558,565円	383,000円
岩屋地域	4件	103,933円	56,800円
北淡地域	1件	17,000円	17,000円
一宮地域	2件	22,956円	34,239円
東浦地域	1件	50,000円	255,000円

キ)食糧支援・生活必要物品貸与の実施

これまでの小口資金の貸付等に関する相談の中で、食糧支援や生活備品の貸与の必要性を感じ、淡路市社会福祉協議会食糧支援等事業実施要項を定め、以下の食糧支援を行いました。

○食糧支援の実施

生活が困窮する世帯の相談を受ける中で、小口資金の貸付による金銭の支援に加え、食糧支援を必要と判断した世帯に対し米を支給しました。

地域	件数	実人数	支援量
津名地域	8	4	23.0 kg
岩屋地域	13	3	72.0 kg
北淡地域	4	2	9.1 kg
一宮地域	0	0	0.0 kg
東浦地域	2	2	9.9 kg
合計	27	11	114.0 kg

○食糧支援品(米)の預託状況

支援品名	地域	件数	実人数	支援量
米	市内	3	3	150.0 kg
食料品	島内	2	1	32.0kg

ク)生活必要物品の貸与

生活が困窮する世帯の相談を受ける中で、家電製品等の生活必要物品の貸与が必要と判断した世帯に対し、家電製品・日用雑貨等の貸与を行なう体制を整えました。

ケ)生活困窮・ひきこもり支援に関する啓発活動

生活困窮に関する相談受付の専用電話を設置し、生活困窮やひきこもりに関する相談の受付を H30 年 4 月より実施しています。R4 年度も啓発活動の一環として A4 判チラシを 500 部、名刺サイズチラシ 500 部を作成し市内各所に配置し、淡路市社協の広報紙を活用した相談受付を年間通じて行いました。

チラシサイズ	部数・頻度	配布先
ひきこもりサポーター養成講座テキスト作成	2,000 部	ひきこもりサポーター養成講座用のテキスト(令和 2 年度編集)を作成
養成講座修了者用バッジの作成	2,000 個	上記研修の修了者に配布する、修了証にかわるレインボーバッジを制作
A4判チラシ	500 部	淡路市社協各支えあいセンター、淡路市各事務所、福祉関係事業所、市内医療機関、市内商店他
名刺サイズチラシ	500 部	市役所各課窓口・トイレ、市内コンビニ、金融機関 ATM、市内商店、福祉関係事業所、医療機関、大規模商業施設他
社協広報誌 すまいる	毎月	全戸配布

コ)「ひきこもり」に関する相談対応・居場所の支援

H30 年 1 月より開催している、ひきこもりをテーマにしたみんなの居場所づくりを通年で開催しました。居場所に関する支援(自分さがしの森)

日時	場所	参加人数	内容
4 月 1 日(金)	冒険の森(楠本)	11 人	ピザ作り他
6 月 3 日(金)	冒険の森(楠本)	12 人	ピザ作り他
8 月 5 日(金)	冒険の森(楠本)	13 人	ピザ作り他
10 月 7 日(金)	冒険の森(楠本)	15 人	ピザ作り他
12 月 2 日(金)	冒険の森(楠本)	13 人	ピザ作り他
2 月 4 日(金)	冒険の森(楠本)	12 人	施設整備・クラフト体験

(2) 包括的な支援体制づくりに向けた行政との協働

①誰もが安心して暮らすことができる淡路市を目指すプロジェクト

市健康福祉部と「誰もが安心して暮らすことのできる淡路市をめざすプロジェクト」を立ち上げ、低所得・生活困窮世帯に対する家電製品等の貸与や包括的な支援を行うための検討を行ないました。また、これらの検討を通じ、重層的かつ関わり続ける支援の重要性について会議で共有することができました。

月 日	内容	参加人数
4 月 27 日(水)	第 3 回プロジェクト会議	11 名
7 月 12 日(火)	第 4 回プロジェクト会議	12 名
8 月 19 日(金)	第 5 回プロジェクト会議	11 名
10 月 13 日(木)	第 6 回プロジェクト会議	13 名
12 月 23 日(金)	第 7 回プロジェクト会議	14 名

②孤立を防ぐ「地域づくり」人材養成研修

誰もが地域で役割を持ち、活躍する場づくりに取り組む先駆的実践を学び合うオンライン研修に、市健康福祉部職員とともに参加し、包括的支援体制構築に向けた理念の共有や、今後の検討の基礎となる話し合いを行いました。また、研修内でのグループワークを通じ普段関わるのが少ない職員同士の交流を図ることができました。

月 日	内容	参加人数
12月15日(木)	「就労支援と地域支援」	20名
12月20日(火)	「生活支援体制整備事業から多世代交流へ」	18名
1月17日(火)	「全世代の活躍支援」	23名
1月20日(金)	「若い世代のつながりづくり」	25名
2月10日(金)	「就労支援と地域支援」	25名

(3)地域での暮らしを支える福祉事業所の展開と運営

本人を中心に据えた、誰もが「助けたり助けられたり」する関係づくりを地域ですすめていくための事業所運営を行いました。

①居宅介護支援事業の実施

【事業所名：介護支援でのひら、ゆうゆうライフケアプランセンター】

ケアマネージャーを配置し、介護に関する相談の受付や介護サービス計画作成、各サービス事業所との連絡調整を行いました。また、介護保険認定調査についても市から委託を受け実施しました。

事業所名	介護支援でのひら	ゆうゆうケアプランセンター
対象地域	岩屋・北淡・東浦地域	津名・一宮地域
ケアマネージャー	8名(専任7名・兼務1名)	4名(専任3名・兼務1名)
利用契約者数	実利用者数 260名 延利用者数 2,208名	実利用者数 181名 延利用者数 1,441名
認定調査実施名数	77名	34名

②通所介護事業の実施

【事業所名：もみじの里デイサービスセンター、ゆうゆうライフデイサービスセンター】

住み慣れた自宅で生活が続けられるよう、入浴・食事・機能訓練などのサービスを行い、利用者の生活の質の向上を図りました。

※通所介護事業月別延べ利用者数 (単位:名)

	もみじの里デイサービスセンター		ゆうゆうライフデイサービスセンター	
	4年度	3年度	4年度	3年度
4月	291	297	300	325
5月	289	231	299	272
6月	331	286	373	350
7月	313	281	311	300
8月	323	300	302	303
9月	307	282	310	311
10月	320	290	315	329
11月	329	267	317	322
12月	307	283	317	317
1月	293	241	287	290
2月	293	213	277	270
3月	328	292	357	359
合計	3,724	3,263	3,765	3,748

○運営推進会議の開催

地域に開かれたサービス提供や質の確保を目的に、地域住民代表や保険者等が参加する運営推進会議を開催しました。

	開催日	延べ人数
もみじの里デイサービスセンター運営推進会議	6/16、3/14	17名
ゆうゆうライフデイサービスセンター運営推進会議	4/25、6/13、12/5、2/13	27名

③訪問看護事業の実施

【事業所名：いちのみや訪問看護ステーション】

介護保険及び医療保険の医療系訪問サービスとして、看護師が自宅に訪問し、最期まで在宅で暮らせるよう関係機関と連携しながら家庭での看護、在宅介護の質の向上を図りました。

※月別利用者数（単位：名）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護	4年度	15	17	18	18	16	14	13	15	12	11	10	10	169
	3年度	14	15	14	13	10	16	16	11	12	8	14	15	159
医療	4年度	5	7	5	4	4	5	5	5	5	6	4	7	62
	3年度	7	5	5	6	6	6	6	3	4	5	6	5	65

④福祉用具貸与事業の実施

【事業所名：淡路市社会福祉協議会福祉用具レンタル事業所】

在宅において、本人や家族の負担を軽減できるよう、特殊寝台や車いすなどの福祉用具についての相談や貸出を行い、生活の質の向上を図りました。また、介護保険制度を利用していない必要な方にも福祉用具の貸出を行いました。

※月別利用者数（単位：名） *上段：4年度、下段：3年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
介護保険	183	183	188	190	187	187	189	192	191	194	191	196	189
	170	166	169	173	170	173	180	180	175	175	179	178	174
一般	114	114	114	115	112	108	111	112	112	102	104	106	110
	115	119	127	126	122	116	118	120	116	112	114	113	118

介護度・用具別レンタル状況（令和5年3月）（ ）内は令和4年3月

	車いす	特殊寝台	床ずれ防止用具	歩行器	手すり	歩行補助つえ	合計
要介護5	4(5)	5(6)	3(7)	1(1)	1(0)		14(19)
要介護4	11(17)	15(24)	3(7)	8(7)	12(6)	2(0)	51(61)
要介護3	12(15)	28(37)	3(5)	16(19)	15(24)	4(3)	78(103)
要介護2	10(7)	28(37)	1(2)	14(22)	18(24)	3(5)	74(97)
要介護1	4(3)	6(8)		22(30)	15(23)	2(3)	49(67)
要支援2	2(1)	1(1)	1(1)	12(13)	8(7)	3(1)	27(24)
要支援1	(2)			10(9)	6(10)	(1)	16(22)
介護保険外	9(13)	77(87)	2(1)	10(8)	3(1)	3(4)	104(111)
合計	52(63)	160(197)	13(23)	93(109)	78(95)	17(17)	413(504)

⑤小規模作業所の運営

事業所名	竹の子作業所
事業種別	就労継続支援(B型)
所在地	淡路市志筑 237-5
利用者数	実利用者 14名
事業内容	製品製造販売(クッキー、ケーキ、木工製品、マット等)内職作業(クリスマス製品) 地域清掃活動月1日 自立に向けた支援
事業所名	障がい者地域生活拠点『ぼれぼれ』
事業種別	就労継続支援(B型)、生活介護
所在地	淡路市浅野南 2-40
利用者数	実利用者 35名(就 B16名、生活介護 19名)
事業内容	就労継続 B:ジャムの製造販売(いちご、いちじく、はっさく等)、農作業(きゅうり、大根の栽培)、漬物の製造販売(きゅうり漬け、ぱくぱく漬け) その他自主製品の製造販売(竹の子水煮、竹の子ご飯の素、ところてん、びわシロップ漬け、かきもち、切り干し大根、コロッケ)、エコキャップ、内職作業(線香紙巻)、地域でのイベント時等のバザーの出店、家族会の開催(毎月) 生活介護:入浴等の介助、レクリエーション
事業所名	あいあい共同作業所
事業種別	就労継続支援(B型)
所在地	淡路市郡家 392-1
利用者数	実利用者 20名
事業内容	自主製品製造(ポン菓子、パウンドケーキ)内職作業(線香箱折り、グルーガンの袋詰め)エコキャップ・古紙・アルミ缶回収、地域でのイベント時のバザーの出店、ふれあいサロン参画・自立に向けた支援(毎日の味噌汁づくり、買い物、金融機関への入金)
事業所名	ひまわり作業所
事業種別	就労継続支援(B型)
所在地	淡路市久留麻 1866
利用者数	実利用者 12名
事業内容	内職作業(玩具吹き戻し製造、新香炭の箱詰め作業、今井ファームのみそ汁・スープの袋詰め等) 受託作業(温浴施設花の湯・サンシャインホールの清掃作業、ヤマト運輸の「クロネコメール便」配達) 自主製品製造・販売(クッキー、玉ねぎドレッシング) わいわいサンリッチ(ひがしうら文化館内での喫茶) 地域交流(こども食堂、学校との交流、文化祭、地域の祭り、バザー出店等) 自立に向けた支援(買い物、銀行への入出金等)
事業所名	さぬきうどん幸来
事業種別	就労継続支援(B型)、就労移行支援
所在地	淡路市大谷 176-1
利用者数	実利用者 11名
事業内容	さぬきうどんの製造販売
事業所名	地域生活多機能拠点 いづかしの杜
事業種別	就労継続支援(B型)
所在地	淡路市仁井 1478、淡路市仁井 53-1
利用者数	実利用者 34名
事業内容	弁当の製造・配達、なんでも屋、移動販売、アルミ缶の回収、青空市のお手伝い、高速バス仁井バス停トイレの清掃

○ぼれぼれ生活介護 利用者実績（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
4年度	110	114	131	112	119	113	115	109	100	108	112	131	1,374
3年度	100	86	113	114	113	112	120	109	113	97	69	114	1,260

○移動販売実施状況(2022年4月～2023年3月)

地域名	曜日	販売ヶ所	開設日数	利用者数	売上金額	平均利用者	客単価
津名	金	12	49	1,199	1,525,216	24.5	1,272
岩屋	火	8	44	510	718,156	11.6	1,408
北淡	月	11	50	1,206	1,740,570	24.1	1,443
一宮	木	8	50	2,008	2,851,668	40.2	1,420
東浦	水	5	47	780	913,479	16.6	1,171
合計/平均		44	240	5,703	7,749,089	23.8	1,359
前年度合計/平均		44	243	6,459	8,371,890	27.0	1,296

⑥相談支援事業の実施

【事業所名：障がい者サポートセンター ハピくるステーション】

障がいのある方の日常生活上の相談を受け付け、必要な情報を提供したり、福祉サービスの利用に必要な計画作成や関係機関との連携を行いました。

令和4年度	対応件数	計画相談実数	うち障がい者	うち障がい児
委託相談	781件	45名	32名	13名
計画相談	2,926件	149名	119名	30名
地域移行	—	—	—	—
合計	3,707件	194名	151名	43名

(参考)

令和3年度	対応件数	計画相談実数	うち障がい者	うち障がい児
委託相談	777件	47名	31名	16名
計画相談	2,742件	155名	124名	31名
地域移行	—	—	—	—
合計	3,519件	202名	155名	47名

⑦共同生活援助事業の実施

【事業所名：ケアホーム いちごの家、ケアホーム ハピくるの家】

地域での自立した生活を営む上で、主に夜間において、食事や入浴等の日常生活の支援を行いました。

事業所名	令和4年度利用者
ケアホーム いちごの家	6名
ケアホーム ハピくるの家	5名

⑧地域ケア会議、各事業所運営推進会議への参画

各地域において毎月開催されている地域ケア会議や市内の福祉事業所の運営推進会議等に、地域福祉及びサービス提供の立場から積極的に会議に出席し、提案・提言を行いました。

(地域ケア会議)

	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域
開催・参加	11日	11日	12日	12日	12日
運営形態	市	市・在介・社協	市・在介・社協	市・在介・社協	市・在介・社協

(運営推進会議等)

事業所名	日付
グループホーム オリーブの家	5/17、7/19、9/20、11/15、1/17、3/14
小規模多機能型居宅介護事業所 めくもり	1/18、3/15
聖隷子ども園夢舞台	6/16、10/14、2/1
特別養護老人ホーム 淡路栄光園 地域密着型デイサービスセンター 淡路	4/19、9/20、11/22、12/26、2/21
グループホーム にこにこ	6/7、8/2、10/4、12/6、2/7
地域密着型デイサービスセンター みりおん	6/22、9/28、12/28、3/22
グループホーム 北淡	7/21、11/17、3/16
グループホーム しおさい	5/19、11/17、3/16
地域密着型特別養護老人ホーム ヴィラー宮	6/15、8/31、10/26
地域密着型特別養護老人ホーム ほほえみ 小規模多機能型居宅介護事業所 ほほえみ	4/15、6/17、8/19、10/21、12/9、2/17
認知症対応型デイサービスセンター うつとこ	4/26、3/28
グループホーム くるま花水木 地域密着型デイサービスセンター くるま花水木	5/26、7/28(書類配布)、9/22、1/26、3/23

⑨ハピねっと事業の実施

ア)ファミリーサポート事業

乳幼児から児童までの一時預かりや、学校や保育園等への送迎など。

地域	実利用者数		コーディネート件数		コーディネート内容
	4年度	3年度	4年度	3年度	
津名地域	1名	0名	3件	0件	プールからの送迎

イ)タイムケア事業

障がいのある方や高齢者などの公的な福祉サービスの利用が困難な場合の支援など。

地域	実利用者数		コーディネート件数		コーディネート内容
	4年度	3年度	4年度	3年度	
北淡地域	1名	1名	0件	0件	通院の送迎支援

ウ)ガイドヘルプ事業

障がいのある方の外出や移動支援など。

地域	実利用者数		延利用日数		コーディネート内容
	4年度	3年度	4年度	3年度	
一宮地域	4名	0名	11日	0日	買い物・余暇活動等への移動支援等

(4)生活福祉課題に向けた委託事業の推進

住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けることを支えることを理念に、市より委託された福祉サービスの事業を行いました。

①「食」の自立支援事業の実施

調理が困難で見守りや栄養改善が必要な高齢者を対象に配食サービスを行うことで定期的・継続的に安否確認を行いました。

	淡路市全域	内 訳	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域
配食数	3,271 食		994 食	44 食	327 食	1,382 食	574 食
実名員	32 名		9 名	1 名	3 名	12 名	8 名

②外出支援事業の実施

公共交通機関の利用や自家用車の移乗が困難な状態にある高齢者等に対して、特殊車両を用いて利用者の居宅と医療機関との間の送迎を行いました。

	淡路市全域	内 訳	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域
送迎者数	2,827 名		578 名	266 名	857 名	539 名	587 名
実名員	316 名		61 名	39 名	92 名	60 名	64 名

③軽度生活援助事業の実施

介護保険制度において自立と判断される高齢者に対し、軽易な家事援助の支援を行い、在宅生活の支援を行いました。

	淡路市全域	内 訳	津名地域	岩屋地域	北淡地域	一宮地域	東浦地域
利用日数	376 回		50 回	-	84 回	104 回	138 回

④介護用品支給事業

在宅で介護を受けている要介護認定 3 以上の高齢者等に対して、紙おむつや尿取りパッドなどの介護用品の支給を行いました。

⑤高齢者住宅安心確保事業(LSA)

高齢者住宅へ生活援助員を派遣し、軽易な家事援助や訪問活動を通じ、生活面・健康面の安心確保ならびに交流活動の支援等による生きがいづくりやひきこもり予防を行いました。また、緊急通報システムによる 24 時間体制の見守り活動、緊急時の対応を行いました。

一宮	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生活指導・相談件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安否確認件数	11	11	15	18	18	17	16	16	23	13	18	24
家事援助件数	3	1	3	5	2	2	4	4	2	4	2	3
緊急時の対応件数	0	0	0	1	1	0	1	0	0	2	3	1
関係機関との連絡件数	3	1	1	2	3	0	0	0	1	0	1	1
交流事業実施日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

北淡	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生活指導・ 相談件数	0	3	2	2	0	2	2	0	0	1	0	0
安否確認 件数	59	58	65	53	64	64	56	58	62	58	56	40
家事援助 件数	11	10	6	13	6	6	2	7	5	7	11	9
緊急時の 対応件数	1	0	0	1	0	1	0	3	4	0	0	1
関係機関と の連絡件数	3	1	0	0	0	1	0	1	0	1	0	2
交流事業 実施日数	2	1	1	2	1	2	1	2	1	1	1	2

津名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
生活指導・ 相談件数	0	0	1	1	1	0	0	1	0	0	0	0
安否確認 件数	82	86	86	71	92	72	75	69	74	84	61	61
家事援助 件数	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急時の 対応件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
関係機関と の連絡件数	0	0	0	0	0	1	0	1	3	0	0	0
交流事業 実施日数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0